



書道名門校 県立袖ヶ浦高校 による 税を考える週間 書道パフォーマンス

平成29年11月11日(土)、イオンモール富津において、書道名門校である千葉県立袖ヶ浦高等学校の書道部による「税を考える週間 書道パフォーマンス」が行われました

今回の書道パフォーマンスを実施するに当たり、同校書道部では、税務署の職員を講師に招いて、租税教室を行いました。部員が、税金の大切さや税金の使い道について理解を深めた上で、「税を考える週間」のテーマである「暮らしを支える税」を題材に話し合い、作品の内容を自ら決定しました。

当日は、多くの来場者の前で大迫力の書道パフォーマンスが行われ、作品が披露されるたびに会場は大きな拍手に包まれていました。部長の清水千鶴さん(3年)は「この作品を通して、よりよい日本を作っていくために使われる税金の大切さを、少しでも伝えることができたならうれしいです。」とパフォーマンスに込めた思いを語りました。

なお、今回の作品は、木更津税務署の確定申告書作成会場となる木更津市民会館中ホールにおいて、確定申告期間中の展示を予定しています。

- 主 催 木更津税務署 (署長 阿久津 直久)
- 協 力 千葉県立 袖ヶ浦高等学校 (校長 龍門 篤男)
イオンモール富津

